



MR. ジョーカー水和剤

版番号 1/J
102000001045

1/9

改訂日: 2018/11/02
印刷日: 2018/11/02

1. 製品及び会社情報

1.1 製品情報

製品名 MR. ジョーカー水和剤
製品コード (UVP) 05941105

1.2 推奨用途及び使用上の制限

使用 殺虫剤

1.3 安全データシート作成者

供給者情報 バイエルクロップサイエンス
株式会社
東京都千代田区丸の内1-6-5

電話番号 03-6266-7419

FAX番号 03-5219-9735

担当部門 生産本部 QHSEグループ

1.4 緊急時の連絡先

グローバルインシデント対応 +1 (760) 476-3964 (Company 3E for Bayer AG, Crop Science Division)
ホットライン (24時間対応)

2. 危険有害性の要約

2.1 物質または混合物の分類

JIS Z 7253 / GHS分類マニュアルによる分類（改訂4版）

発がん性: 区分1
H350 発がんのおそれ。

生殖毒性: 区分1
H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）: 区分2
H373 長期にわたる、又は反復ばく露により臓器（呼吸器系）の障害のおそれ

水生環境有害性(急性): 区分1
H400 水生生物に非常に強い毒性。

水生環境有害性(長期間): 区分1
H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

2.2 ラベル要素

JIS Z 7253 / GHS分類マニュアル（第4改訂版）による表示



MR. ジョーカー水和剤

版番号 1/J
102000001045

2/9

改訂日: 2018/11/02

印刷日: 2018/11/02

供給/使用のための危険有害性の表示が必要である。



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

- H350 発がんのおそれ。
H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
H373 長期にわたる、又は反復ばく露により臓器（呼吸器系）の障害のおそれ
H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

注意書き

- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。
P314 気分が悪いときは、医師の診断 / 手当てを受けること。
P391 漏出物を回収すること。
P405 施錠して保管すること。
P501 内容物/容器の廃棄は地域の規則に従い行うこと。

2.3 他の危険有害性

粉じんは空気中で爆発性の混合物を生成することがある。

3. 組成及び成分情報

3.2 混合物

化学名又は一般名

水和剤 (WP)
silaf luofen

危険有害成分

名称	化学名	CAS番号 / 官報公示整理番号	濃度 [%]
シラフルオフェン	(4-ethoxyphenyl) (3-(4-fluoro-3-phenoxyphenyl) propyl) dimethylsilane	105024-66-6 4-(3)-59	20.00
石英 (SiO ₂)		14808-60-7 (1)-548	

詳細情報



MR. ジョーカー水和剤

版番号 1/J
102000001045

3/9

改訂日: 2018/11/02

印刷日: 2018/11/02

シラフルオフエン	105024-66-6	M-ファクター: 1,000 (急性), 1,000 (慢性)
----------	-------------	---------------------------------

4. 応急措置

4.1 必要な応急手当

一般的アドバイス

直ちに汚染された衣類を脱がせ、安全に廃棄すること。

吸入

直ちに医師または日本中毒情報センターに連絡する。新鮮な空気のある場所へ移動する。患者を暖かく安静にしておく。

皮膚接触

直ちにポリエチレングリコール400で、次に多量の水で洗い流す。

眼に入った場合

眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合

無理に吐かせないこと。直ちに医師または日本中毒情報センターに連絡する。

4.2 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

症状

今日まで、症状は知られていない。

4.3 緊急治療及び必要とされる特別処置の指示

取り扱い

初期治療：症状がある。胃洗浄は摂取後2時間以内のみ有効と考えられる。活性炭と硫酸ナトリウムによる処置は常に有効と考えらる。

5. 火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤

水噴霧、泡

使ってはならない消火剤

粉末、二酸化炭素 (CO₂)、大型棒状の水

5.2 特有の危険有害性

火災が発生した場合、次のものが発生する可能性がある：、フッ化水素

5.3 消防士へのアドバイス

消火を行う者の保護

火災時には、自給式呼吸器を着用する。

詳細情報

火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

注意事項

保護具を使用する。

6.2 環境に対する注意事項

地表水、排水口、地下水に入らないようにすること。



MR. ジョーカー水和剤

4/9

版番号 1/J
102000001045

改訂日: 2018/11/02
印刷日: 2018/11/02

6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材

除去方法 荷役機械を使用する。廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。
追加アドバイス ローカルサイトの手順についても確認してください。

6.4 参照すべき他の項目 安全な取り扱いに関する情報は第7項を参照すること。
個人用保護具に関する情報は第8項を参照すること。
廃棄物処理に関する情報は第13項を参照すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いのための予防措置

安全取扱い注意事項 適切な排気装置が設置されたエリアでのみ使用する。粉塵の発生を避ける。
安全取扱い注意事項 粉じんは空気中で爆発性の混合物を生成することがある。
衛生対策 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。使用中は飲食及び喫煙を禁止する。汚れた衣服を直ちに脱がせ、洗濯し再使用すること。作業の直後に手を洗い、必要に応じてシャワーを浴びること。作業服は別に保管する。

7.2 配合禁忌等を踏まえた保管条件

保管場所および容器の必要条件 乾燥した、涼しい、換気の良い場所で、容器の栓をしっかりと閉めて保管する。納品時の容器でのみ保管する。保管場所には、許可された者のみが入り出す。直射日光を避ける。
一般的な保管について 食物、飲み物、飼料から遠ざける
適切な容器包装材料 LDPE（低密度ポリエチレン）
Polypropylene-foil（PP）
7.3 特定の最終用途 ラベルおよび/またはリーフレットを参照すること。

8. ばく露防止及び保護措置

8.1 管理濃度

成分	CAS番号	管理濃度	更新日	基準
シラフルオフェン	105024-66-6	1 mg/m ³ (TWA)		OES BCS*
石英 (SiO ₂) (吸入性粉塵)	14808-60-7	0.03 mg/m ³ (CEILING)	05 2010	JPJSOH OEL

*OES BCS: Bayer AG クロップサイエンス部門内 "Occupational Exposure Standard"

8.2 曝露防止

保護具



MR. ジョーカー水和剤

版番号 1/J
102000001045

5/9

改訂日: 2018/11/02

印刷日: 2018/11/02

通常の使用および取り扱い条件では、ラベルおよび/またはリーフレットを参照してください。それ以外の場合は、以下の推奨事項が適用されます

呼吸用保護具	短時間：フィルター装置 フィルター A/P2
手の保護具	耐薬品性ニトリルゴム手袋
眼の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護服
一般的な保護措置	浮遊微粒子を吸入しないこと。 ばく露を避ける：使用前に取扱説明書を入手すること。

9. 物理的及び化学的性質

9.1 物理的及び化学的性質の基本情報

形状	粉末
色	類白色
pH	8.6 - 9.6 (20 %) (23 ° C) (蒸留水) 浸せき時間：5 分
最低点火エネルギー	> 300 - < 1,000 mJ Apparatus MIKE 3
かさ密度	0.16 - 0.26 g/ml 公定法 (JP)
n-オクタノール／水分配係数	シラフルオフェン: log Pow: 8.2
衝撃感度	衝撃感度なし

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性

熱分解 210.5 ° C, 加熱速度: 10 K/min, 分解エネルギー: 114.5 kJ/kg
発熱分解

10.2 化学的安定性 通常の状態では安定。

10.3 危険有害反応可能性 危険有害性反応は知られていない。

10.4 避けるべき条件 極端な温度と直射日光。

10.5 配合禁忌 データなし

10.6 危険有害な分解生成物 通常の手扱い条件下では分解生成物はなし。



MR. ジョーカー水和剤

版番号 1/J
102000001045

6/9

改訂日: 2018/11/02

印刷日: 2018/11/02

11. 有害性情報

11.1 毒性情報

急性毒性（経口） LD50 (ラット) > 5,000 mg/kg

急性毒性（吸入） ATE (混合物) > 5.0 mg/l
ばく露時間: 4 h
データなし
計算による方法

急性毒性（経皮） LD50 (ラット) > 2,000 mg/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 皮膚 刺激なし (ウサギ)

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 わずかな刺激効果 - 表示は必要なし (ウサギ)

呼吸器感作性又は皮膚感作性 皮膚感作性なし (モルモット)

特定標的臓器毒性－単回ばく露

シラフルオフエン: 入手可能なデータによれば、分類されない。

特定標的臓器毒性－反復ばく露

シラフルオフエンは、動物実験において特定の標的臓器毒性を示さなかった。

変異原性

シラフルオフエンは、インビトロおよびインビボ試験の電池で変異原性または遺伝毒性ではなかった。

発がん性

シラフルオフエン は、ラット及びマウスの試験において発がん性は認められなかった。

生殖毒性

再毒性作用の兆候は、動物の研究から入手可能である。

生殖毒性

シラフルオフエンは、高用量のオスのラットにおける精子数の減少を引き起こした。

発生毒性

シラフルオフエンは、ラットおよびウサギにおいて発生毒性を引き起こさなかった。

12. 環境影響情報

12.1 生態毒性

魚毒性 LC50 (Cyprinus carpio (コイ)) > 1,000 mg/l
ばく露時間: 96 h水生無脊椎動物に対する毒性 EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)) 0.042 mg/l
ばく露時間: 48 h



MR. ジョーカー水和剤

版番号 1/J
102000001045

7/9

改訂日: 2018/11/02

印刷日: 2018/11/02

水生植物に対する毒性	ErC50 (藻類) 2.9 mg/l 成長速度; ばく露時間: 72 h
12.2 残留性・分解性	
生分解性	シラフルオフエン: 急速分解性がない
Koc	シラフルオフエン: Koc: 100000000
12.3 生体蓄積性	
生体蓄積性	分配係数 n-オクタノール/水のため、生物体内に蓄積することがある。
生体蓄積性	シラフルオフエン: 生物濃縮因子 (BCF) 905 生物濃縮なし
12.4 土壤中の移動性	
土壤中の移動性	シラフルオフエン: 土壤中の不動性
12.5 PBT および vPvB の評価結果	
PBT および vPvB の評価	シラフルオフエン: 生物濃縮性で有毒な難分解性化学物質 (PBT) とはみなされない。高生物濃縮性で高難分解性化学物質 (vPvB) であるとは考えられていない。
12.6 その他の有害影響	
生態系に関する追加情報	生態学的データは入手できません。 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

13. 廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等産業廃棄物に関する法律、都道府県および市町村の関連条例に従って処理すること。

14. 輸送上の注意

国内規則

鉄道および道路輸送	非該当
指針番号	171
海上輸送	船舶安全法の規制に従う。
航空輸送	航空法の規制に従う。

包装、容器が破損しないように水濡れや乱暴な取扱いを避ける。

IMDG

14.1 国連番号	3077
14.2 国連輸送名	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N. O. S. (SILAFLUOFEN MIXTURE)



MR. ジョーカー水和剤

版番号 1/J
102000001045

8/9
改訂日: 2018/11/02
印刷日: 2018/11/02

14.3 輸送危険有害性クラス	9
14.4 容器等級	III
14.5 海洋汚染物質(該当・非該当)	該当

IATA

14.1 国連番号	3077
14.2 国連輸送名	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N. O. S. (SILAFLUOFEN MIXTURE)
14.3 輸送危険有害性クラス	9
14.4 容器等級	III
14.5 環境危険有害性マーク	該当

15. 適用法令

15.1 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

農薬取締法

登録番号 : 18974 (Bayer CropScience K. K.)

労働衛生上の注意事項

94/33/EC : 若年労働者の就業制限
92/85/EEC : 妊娠中及び出産後又は授乳中の労働者の就業制限

消防法

非該当

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物

シリカ 31.8 %

名称等を通知すべき危険物及び有害物

シリカ 31.8 %

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR)

非該当

16. その他の情報

1. 本資料の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、記載内容は新しい知見により改訂されることがあります。
2. 記載の注意事項は通常の手扱いを対象とした参考情報です。取扱いの際は用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。



MR. ジョーカー水和剤

版番号 1/J
102000001045

9/9

改訂日: 2018/11/02
印刷日: 2018/11/02

3. 本資料は情報提供の目的のために作成されたものであり、その記載内容を保証するものではありません。

中毒の緊急問い合わせ先 : 公益財団法人 日本中毒情報センター

中毒110番 一般市民向け相談電話 医療機関専用有料電話
(情報提供料: 無料) (情報提供料: 一件2,000円)

大 阪 (365日、24時間対応) 072-727-2499 072-726-9923

つくば (365日、9時~21時対応) 029-852-9999 029-851-9999

最も最近の版以降の変更は、余白に特記してあります。この版は、これまでの全ての版に代わるものです。